

議長の一言



佐藤 峯夫

今回ほど決算を重視した会期はなかったと思う。ともすれば、予算中心で決算という将来への指針を執行済みのものとして軽んじる傾向にあった。それ故、新市誕生を期に後年度の予算編成や行政執行に生かされるように決算の持つ重要性を再認識しよう。それは住民に代わって行政効果を評価することになるからである。



仙北市県立高校統合問題

調査特別委員会を設置

仙北市議会は「角館高校・角館南高校の並立存続を存続を実現する会」（高橋雄七会長）から提出されていた要望書の取り扱いについて、議会全員協議会を開催し全会一致で特別委員会を設置することになった。

両校については仙北市に限らず大仙市、美郷町、そのほか各地から存続を願う声がある。

今後、実現に向けた調査検討を進めていく。委員は次の七名。

- 委員長 田口勝次
副委員長 安藤 武
委員 田口寿宜、小田嶋忠、浅利則夫、佐藤宗善、佐々木章

要望書抜粋

県教育委員会は角館高校と角館南高校の統合を計画しており、両校の存続を願う私たちのさまざまな取り組みにかかわらずその方針をいまだ変更しておりません。

子供たちの志望動向との乖離の拍車、そのことに伴う保護者の負担増、人材育成及び市としての形態保持等多くの点で両校の統合は市民にとって決して看過できる問題ではなく、仙北市の将来を左右する大きな課題の一つであると考えます。市議会におかれましても、両校の存続に関する特別委員会を設置し、市当局と連携しながら関係機関に強く要望していただくようお願い申し上げます。

編集後記

四月の改選から、あつという間に半年以上が過ぎ、新しい年を向かえました。昨年に比べ驚くほど雪がなく、不気味な雰囲気です。

今年は国体があります。スキー競技が心配ですね。この市議会だよりが皆さんの手元に届く頃には、冬らしい景色になっていけばいいのですが。

でも、昨年のようにドッサリはおりませぬ。国体が近いというのに今いち盛り上がり欠けているような気がします。皆さん、本番に向けて一緒に燃えに行きましょう!!



本年も、宜しくお願い申し上げます

